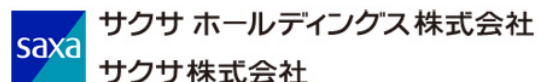


平成 20 年 8 月 28 日

各位



**業界初！人感センサを多機能電話機に標準搭載し、モデルチェンジ
中小規模事業所向け IP 対応キーテレホンシステム
「Agrea(アグレア)HM700」を新発売
～システム間接続機能や無線 LAN デュアル端末収容など IP ネットワーク機能を強化～**

サクサホールディングス株式会社の事業中核会社であるサクサ株式会社（代表取締役社長 越川雅生）は、主要機種である中小規模事業所向け IP 対応キーテレホンシステム「Regalis（レガリス）Ⅱ」シリーズ「UT700Std」「UT700Pro」の後継機種として、「Agrea（アグレア）」シリーズ「HM700Std」「HM700Pro」の 2 機種を平成 20 年 9 月 1 日（月）から発売します。

今回の新製品発売を契機としてサクサキーテレホンは、従来の機種ごとにあった個別ブランドを改め、「Agrea」に統一して展開を図り、ファミリーブランド（カテゴリに属する製品に共通したブランド）として育成していきます。

中小規模オフィスをとりまく環境は、個人情報保護法対策、情報漏洩対策、セキュリティ対策等を課題とする一方、ネットワーク環境においては、拠点間通信、モバイル、IP ネットワークの需要が増え、業務効率化や利便性の向上、経費削減が求められています。

このようなニーズに応えるべく「Agrea HM700」は、IP ネットワークを利用した拠点間通信ができるシステム間接続^{※1}、FMC を実現する無線 LAN デュアル端末収容^{※1}等 IP ネットワーク機能の強化を図りました。

また、セキュリティ対策のニーズが高まる中で、中小規模事業所のオフィスセキュリティは設備の複雑化、高額な導入費用が課題となっています。サクサはこのような課題に対し、業界初の人感センサ標準搭載により、「Agrea HM700」導入と同時にすべての多機能電話機をセンサとしたシステム構築ができること、さらには、サクサ製セキュリティ送信機「TS-MT0802C」、「SHA-5000C^{※1}」や入退室管理システム「IcGate」との連携機能により、従来機種にくらべセキュリティ機能を強化することで応えます。

人感センサ標準搭載多機能電話機の特長は、ユニバーサルデザインに配慮した使いやすさの向上と小型化の両立、また、ボタン面だけではなくディスプレイ面の両方へ着せ替えシートを採用したことによりカスタマイズ機能を強化しています。さらに、停電対策について従来機種では、専用の電話機で対応していましたが、停電ユニットを多機能電話機に装着することで対応可能としています。

その他、3PCC^{※2}技術を使った「受付端末」のラインアップ^{※1}や「緊急地震速報」対応^{※1}、「Web 電話帳サーバ連携」、「ですく de RSS^{※3}機能」等最新の機能も搭載しています。

サクサは、従来から発売しているセキュリティ送信機「SHA-5000C」、「TS-MT0802C」をはじめ、入退室管理システム「IcGate」、勤怠管理システム「TouchKeeper」、本人認証プリントシステム「PrintCatcher」、インターネットカメラシステム「ネット de 録画」等の中小規模オフィスを中心とした防犯や情報管理等のセキュリティ製品を提供してきました。「Agrea HM700」を今後の中小規模オフィスソリューション展開の中核を担うキーテレホンシステムとして位置づけ、周辺機器との連携機能の強化を図り、多様なニーズに応える中小規模オフィスソリューションを展開してまいります。

■ 標準価格

<Agrea HM700 システム価格例>

・HM700Std

INS ネット 64 1 回線収容、多機能電話機 5 台のシステム

462,000 円 (税込、工事代別)

・HM700Pro

INS ネット 64 3 回線収容、多機能電話機 14 台のシステム

996,450 円 (税込、工事代別)

■ 販売目標

年間 25,000 セット

■ 発売日

平成 20 年 9 月 1 日 (月)

■ 「Agrea HM700」の特長

(1) デザインを一新した多機能電話機 (TD615/TD625 電話機)

- ① 従来機種では専用端末であった人感センサを業界初の標準搭載しています。
- ② 停電対策について従来機種では、専用端末で対応していましたが、停電ユニットを多機能電話機に装着することで対応可能としています。
- ③ ユニバーサルデザインに配慮し、ボタンサイズ、文字サイズの大型化、色彩設計に配慮しています。
- ④ 使い勝手を向上させながら上質な仕上げのオフィスインテリアとして的高级感を表現したデザインを採用しています。
- ⑤ ボタン面はもちろん、ディスプレイ面の両方へ着せ替えシートを採用、標準で 3 色 (シルバー、ブルーメタリック、木目) のシートが添付され、オフィスインテリアへの親和性に優れています。

(2) 拠点間通信を便利に利用できる「システム間接続機能」※1

拠点間の「Agrea HM700」同士を LAN (IP-VPN やインターネット VPN) で接続し、お互いの内線番号で簡単に呼び出すことができます。また、外線通話を保留転送したり、他システムに収容されている回線を使って発信も可能です。

これにより拠点間でも同一システム感覚で、便利に利用することができます。

(3) FMC を可能にする無線 LAN デュアル端末収容※1

「Agrea HM700」にサクサ製 VoIP 対応無線 LAN アクセスポイント「WAP-1000」を収容することにより、無線 LAN デュアル端末を利用することができます。外出先では通常の携帯電話として、オフィス内では内線端末として 1 台 2 役で使えます。

(4) サクサ製のセキュリティ送信機「TS-MT0802C」「SHA-5000C_{*1}」や入退室管理システム「IcGate」との連携機能

・セキュリティ送信機との連携

「Agrea HM700」のセキュリティ機能は、不審者等を人感センサ付電話機で検知し、複数台の電話機から大音量で威嚇したり、事前に登録した携帯電話等へ通報できます。また、通報時に電話機が自動でハンズフリー状態になるので、通報を受けた方がそのまま音声で威嚇できます。

さらに、セキュリティ送信機「TS-MT0802C」、「SHA-5000C_{*1}」と接続することで、各種センサを共有して運用することができ、また、セキュリティ機能の開始/解除操作がどちらからでもできるなど、より高度で広範囲な防犯を行うことができます。

・入退室管理システムとの連携

「IcGate」から警戒開始操作することで、連動して「Agrea HM700」セキュリティ機能の警戒開始することができます。

(5) 来訪者が訪問先を簡単に呼び出すことができる受付端末を接続可能_{*1}

PCに専用アプリケーションをインストールした受付端末を利用することで、受付業務の効率化や受付の無人化が可能です。音声ガイダンスとタッチパネルにより、簡単に訪問先の電話機を呼び出すことが可能です。

(6) 地震発生をただちに知らせる緊急地震速報対応

地震の発生を検知して大きな揺れが始まる寸前に緊急速報を届ける気象庁のサービス「緊急地震速報」に対応します。多機能電話機の表示画面や警報音により、地震発生の事前察知が可能となります。

(7) Web 電話帳サーバによる「これ de コール機能」

「Agrea HM700」専用の Web 電話帳サーバである「WD20」を利用することで、「これ de コール機能」を利用することができます。「これ de コール機能」は、PCから電話をかけることができるうえ、電話機の電話帳機能よりもさらに検索が容易になり、電話機の使いやすさが向上します。

(8) 電話機からニュースが見られる「ですく de RSS 機能」

インターネットで配信されているお好み RSS を一定時間ごとに取得し、電話機のディスプレイにニュースやブログ、天気などをスクロール表示することができます。



「Agrea HM700」



「標準添付の着せかえシートバリエーション」
(左からシルバー、ブルーメタリック、木目)

■主な仕様

機種名		HM700Std		HM700Pro					
外線収容数	ひかり電話回線注1	最大8ch		最大8ch					
	IP電話回線	最大16ch		最大32ch					
	ISDN回線	最大2回線 (2B×2)	合わせて 最大4回線	最大6回線 (2B×6)	合わせて 最大12回線				
	アナログ回線	最大4回線							
接続数	TD625電話機	最大8台	合わせて 最大8台	合わせて 最大10台	最大32台	合わせて 最大32台	合わせて 最大50台		
	TD615電話機	最大8台			最大32台				
	LD600電話機	最大8台			最大32台				
	CL620電話機	最大4台			最大8台			合わせて 最大8台	
	WS600電話機	最大7台			最大8台			合わせて 最大8台	
	DC600電話機	最大7台			最大8台			合わせて 最大8台	
	WS250電話機	最大4台			最大4台			合わせて 最大8台	
	ADI605(アナログ回線停電ユニット)注2	最大2台			最大6台			合わせて 最大8台	
	ADA605(ISDN回線停電ユニット)注2	最大4台			最大12台			合わせて 最大8台	
	単独電話 FAX接続	ユニット収容			—			最大20台	合わせて 最大8台
		標準実装			最大2台			最大2台	合わせて 最大8台
	PS601電話機	—			—			最大16台	合わせて 最大8台
	無線基地局(CS600)	—			—			最大4台	合わせて 最大8台
ドアホン接続	3台	—	3台	合わせて 最大8台					

注1：ひかり電話回線の最大chは、HM700stdではひかり電話回線とIP電話回線どちらかの利用となります。

また、HM700Proでは、合わせて最大24chの利用が可能です。

注2：停電ユニットは、TD615、TD625電話機に実装します。

※1：この機能は近日対応予定。

※2：3PCC (3rd Party Call Control)

第三者による呼制御技術。電話・ビデオやコールセンターなど、第三者が起動するサービス機能の概念をSIPで具現化するにあたり、インターネット技術の標準化団体であるIETFにて定義された呼制御モデルのひとつ。

※3：RSSは、ニュースやブログ、天気など各種のウェブサイトの更新情報を簡単にまとめ、配信するためのいくつかの文書フォーマットの総称。

〈本件に関するお問い合わせ〉

サクサ株式会社

〒108-8050

東京都港区白金1-17-3 NBFプラチナタワー

システムソリューション事業部

事業企画部

担当：蓬田（よもぎだ）、二井（にい）、長島（ながしま）

TEL：(03) 5791-5523